

平塚市虹ヶ浜海岸に打ち上げられたシロナメハダカ

山田和彦・永井紀行

Kazuhiko Yamada and Noriyuki Nagai: A Barracudina Fish, *Lestidiops jayakari* (Paralepididae, Tereostei) Stranded on Nijigahama, Sagami Bay, Central Japan

Summary: An adult of barracudinafish, *Lestidiops jayakari* (Boulenger, 1889), was stranded on Nijigahama beach, Sagami Bay on 14 February 2002. Its occurrence is northernmost record in the western Pacific of this species.

はじめに

平塚市博物館では、1990年から「漂着物を拾う会」を定期的に催し、平塚市虹ヶ浜海岸を中心に漂着物の観察と収集を行ってきた。2002年2月14日、虹ヶ浜海岸に白く細長い魚が打ち上げられた。この標本は「漂着物を拾う会」の新井和雄氏によって平塚市博物館に届けられた。本個体はハダカエソ科クロナメハダカ属のシロナメハダカ *Lestidiops jayakari* (Boulenger, 1889) に同定された。国内では駿河湾、沖縄近海から採集されているが、標本の詳細な記載はなされていない。本報告では、シロナメハダカの数少ない成魚の記録として記載し、あわせて採集状況を報告する。

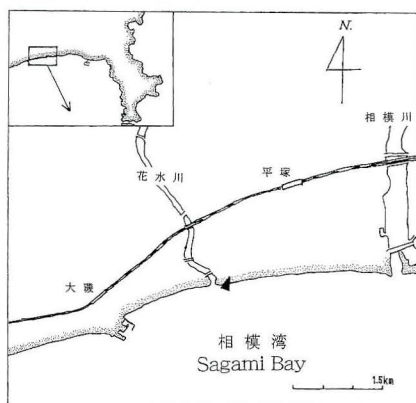


図1. 採集地点.

Map showing collecting point of *Lestidiops jayakari*.

調査方法

主要な測定部位は Rofen(1961)に従った。標本は10%フォルマリンで固定した。標本は平塚市博物館に HCM-51-815 として登録し保存されている。

記載

背鰭は状態が悪く残存している鰭条は10軟条であるが、軟条の間隔が不連続な箇所があり、その部分に軟条があったとすると約15。臀鰭24軟条。胸鰭11軟条。腹鰭9軟条。側線鱗数67。側線部分を除き無鱗。

体長159.5mm, 全長167.0mm, 頭長25.2mm, 吻長13.7mm, 体高14.6mm, 体幅8.9mm, 眼径7.1mm, 胸鰭長5.8mm, 腹鰭長5.6mm, 臀鰭長9.25mm, 臀鰭基底長26.4mm, 背鰭の位置(体長の)57.1% 91.1mm 腹鰭基部の位置81.15mm (50.8%; 体長に対する百分率, 以下同様), 腹鰭後端の位置91.2mm (57.2%), 肛門の位置97.9mm (61.3%), 臀鰭の位置148.5mm (93.1%), 脂鰭の位置142.2mm (89.2%), 腹鰭後端から臀鰭基部までの距離33.65mm (21.1%) 鼻孔の位置8.6mm (62.7%; 吻長に対する百分率, 以下同様), 上顎後端の位置11.0mm (80.3%)。

上顎の歯数は、犬歯24+白歯26=50。眼の直前の乳状突起はない。鮮時の観察より、腹部の発光器はない。

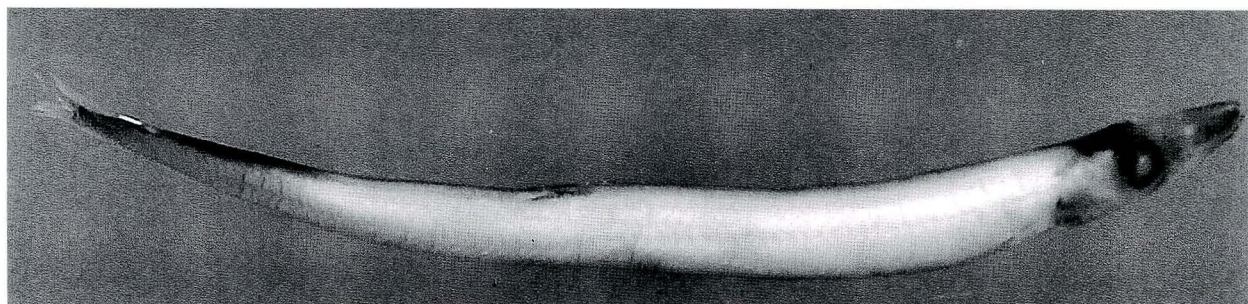


図2. シロナメハダカ. *Lestidiops jayakari*, HCM-51-815, 159.5mmSL, Nijigahama, Sagami Bay, Central Japan.

鮮時の体色は、全体に透明感のある白色で、各鰭は無色。固定後は全身白色。

比較

本個体は胸鰭が短く腹鰭に達しない、下顎は先端付近で下方に曲がる、腹中線に沿った発光器がない、腹鰭起部は背鰭起部より前方にある、肛門は背鰭起部直下付近にある、鼻孔は上顎後端より前方にある、腹鰭は短く臀鰭に達しないなどの特徴から、クロナメハダカ属 *Lestidiops* である。本属には 14 ～ 20 種が知られており、日本近海からはシロナメハダカ、クロナメハダカ *L. mirabilis*

(Ege, 1933), ネットイナメハダカ *L. indopacifica* (Ege, 1953), ヤセハダカエソ *L. sphyraenoides* Hubbs, 1916 の4種が記録されている(藤井, 1984、中坊, 2000、沖山, 1988)。本個体は、肛門が背鰭直下にあること、腹鰭後端は背鰭起部より前方にあることから中坊(2000)のシロナメハダカ *L. jayakari* に相当する。表1に *L. jayakari* の亜種および太平洋から記録のある近縁種との比較を示す。本個体は、中坊(2000)や Rofen(1966)の検索表では、シロナメハダカに査定されるが、各部位の比較をみると、どの種、亜種とも一致しない。シロナメハダカは Rofen (1966) や Post (1984) が指摘しているように、種および亜種の整理がなされていないため、現時点では種の特定が困難である。今後、シロナメハダカ種群の再検討の際、本個体は重要な情報源の1つとなると思われる。

備考

本個体は早朝に打ち上げられており、採集時には体の透明感もあり死後間もないと思われた。採集当日(2002年2月14日)の海況は、相模湾奥部の表面水温は13℃で、黒潮は八丈島と三宅島の間をやや房総半島に近寄る形で東進していた。またこの日の前後に急激な海況の変化はみられなかった。以上のことより、海況を見る限り本個体が打ち上げられた直接の要因は、明らかではない。本種はこれまで地中海、北緯43°以南の大西洋、南アフリカ、マダガスカル、ケニア、モルジブ、スマトラ沖、セレベス海、オーストラリア東岸からマルキーズ諸島、沖縄近海、駿河湾から記録がある。相模湾からは初記録であり、太平洋での分布の北限となる。なお相模湾では、ハダカエソ

表1. シロナメハダカおよび近縁種の頭長に対する各部の比率(%)
Proportional dimentions in per cent of standard length and counts (After Rofen, 1966)

	<i>L. j. jayakari</i>	<i>L. j. pseudo.</i>	<i>L. mirabilis</i>	<i>L. pacificum</i>	HCM
Head length	19.4-22.0	17.3-21.2	23.7-25.1	14.8-20.1	15.8
Snout length	8.1-10.2	6.5-10.3	12.3-13.7	4.9-9.8	8.6
Snout to Vent	56.3-59.6	55.7-60.4	64.9-67.0	51.1-64.6	61.3
Predorsal	56.5-60.1	57.2-59.8	59.9-61.4	57.2-61.0	57.1
Preanal	77.3-79.4	76.7-79.9	75.9-78.4	77.0-81.3	93.1
Preventral	51.5-54.0	48.4-52.4	60.6-62.5	54.2-58.0	50.8
Dorsal to Ventral	4.7-6.5	5.9-7.4	0.2-1.2	2.3-3.5	6.3
Dorsal to Anal	-0.2-0.9	-0.4-1.2	14.4-17.8	3.6-4.3	21.2
Dorsal fin rays	10	10	9-11	10	10
Anal fin rays	27-31	29-31	28-30	26-30	24
Pectral fin rays	11-12	12-13	11-13	11-12	11
Teeth on premaxilli	85	55	67		50
Lateral line pore	56-76	56-76	73-75		67

科魚類としてフタスジナメハダカ *Lestrolepis intermedia* (Poey, 1864)とハダカエソ *L. japonica* (Tanaka, 1908)の記録がある。フタスジナメハダカは、三浦半島沿岸の定置網でしばしば漁獲される(山田, 1990、山田・工藤, 2001)。

おわりに

本報告を作成するに当たり、標本登録の便を図ってくださった平塚市博物館の浜口哲一氏、資料収集し博物館にご寄贈いただいた新井和雄氏に深く感謝する。

文 献

藤井英一, 1984. ハダカエソ科. pp75-77, pls. 68. 益田一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上野輝彌・吉野哲夫編. 日本産魚類大図鑑. 東海大学出版会, 東京.

中坊徹次, 2000. ハダカエソ科. pp366-371, pp1488-1489. 中坊徹次編. 日本産魚類検索 全種の同定 第2版, 東海大学出版会, 東京.

沖山宗雄編, 1988. 日本産稚魚図鑑. 東海大学出版会, 東京. x i i + 1157pp.

Post, A., 1984. Paralepididae. pp498-508. P. J. P. Whitehead, M. L. Bauchot, J. C. Hureau, J. Nielsen and E. Tortonese eds. Fishes of the North-eastern Atlantic and Mediterranean, vol. 1. Unesco, Paris.

Rofen, R. R., 1966. Family Paralepididae. Fishes of the western North Atlantic, pt. 5. pp 205-461. Mem. Sears Found. Mar. Res., 1. Yale Univ., New York.

山田和彦, 1990. 神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類. 神奈川県自然誌資料, (11): 21-28.

山田和彦・工藤孝浩, 2001. 神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類・X. 神奈川県自然誌資料, (22): 43-50.

(山田・永井：相模湾海洋生物研究会)